

# パイン#9060

1. 系統 二液性常温硬化型フッ素樹脂系上塗クリア塗料（特殊シリコン変性フッ素樹脂系クリア塗料）
2. 特徴
- 1) 落書き除去性に優れる。
  - 2) 張り紙除去性に優れる。
  - 3) 耐候性・耐化学薬品性に優れる。
3. 用途
- 1) 各種屋内外構造物の景観維持上塗クリア塗料。

## 4. 塗料性状

項目		内容			
容 姿		2液性			
荷 姿		16kgセット、4kgセット			
色 相		クリア			
光 沢		-			
密度 (23℃)	塗料	0.96（主剤・硬化剤混合物の標準）			
	揮発分	0.87			
加熱残分		36wt%			
乾燥時間	温度	5℃	10℃	20℃	30℃
	指触	30分	20分	15分	10分
	半硬化	16時間	12時間	8時間	6時間
標準膜厚		15μm			
引火点		SDS参照			
発火点		SDS参照			
爆発限界(下限~上限)		SDS参照			
貯蔵安定期間(20℃)		12ヶ月			

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

## 5. 塗装基準

項目		内容			
下地処理		-			
調合法		主剤：80部、硬化剤：20部（重量比）			
熟成時間		-			
可使時間	5℃	10℃	20℃	30℃	
	20時間	14時間	10時間	6時間	
塗装方法		エアレス塗装、刷毛・ローラー塗り			
使用シンナー		パイン#9030溶剤			
塗 装 法	塗装方法	エアレス塗装		刷毛・ローラー塗り	
	希釈率	5~15wt%		0~5wt%	
	標準使用量	0.12kg/m <sup>2</sup>		0.08kg/m <sup>2</sup>	
	標準膜厚	15μm		15μm	
ウェット管理膜厚		50μm		50μm	
エアレス塗装条件		1次圧 0.4~0.5MPa(4~5kg/cm <sup>2</sup> )			
		2次圧 11~15MPa(110~150kg/cm <sup>2</sup> )			
		チップ No.163-515~615			
塗装間隔	温度	5℃	10℃	20℃	30℃
	最小	30分	20分	15分	10分
	最大	16時間	12時間	8時間	6時間

## 6. 施工上の注意

- (1) 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合で混合し、十分に攪拌し均一な状態で塗装する。主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間内に使いきる。
- (2) 被塗面の油脂、湿気、じんあいなどの有害な付着物は完全に除去する。
- (3) 希釈にはパイン#9030溶剤を使用し、規定した希釈率の範囲内で希釈する。
- (4) 使用量、膜厚は標準的な目安を示すものであり、被塗物の形状、塗装方法などの条件により変動する。
- (5) クリア塗膜の補修塗装は塗装間隔内に行う。塗装間隔を超えた場合は、対象部分を必ずサンディング目荒しをし、シンナー拭きした後に塗装を行う。
- (6) 塗装直後、高温環境に曝されると塗膜が白変する場合がありますので、気象の変化等には十分注意する。
- (7) 硬化剤は大気中の水分を吸収して固化反応を起こすので、主剤・硬化剤ともに、容器は密閉して乾燥した冷暗所に保管する。
- (8) 取扱い上の注意事項などの詳細説明は、別途「SDS」に記載していますので参照ください。

## 7. 適合する塗料

下塗：パイン#9030 パイン#8040

## 8. 関連法規

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第2石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有	第2種有機溶剤含有
有害物質表示	キシレン、イソペンゼン 酢酸ブチル	キシレン、イソペンゼン 酢酸ブチル
劇物表示	-	-
硬化剤表示	-	イソシアネート化合物

## 9. 使用上の注意【警告】

- (1) 引火性の液体である。
- (2) 有機溶剤中毒の恐れがある。
- (3) 健康に有害な物質を含有している。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。

中電工業株式会社 工事部（塗料担当）

〒734-0001 広島市南区出汐2丁目3番29号 Tel:082-255-2131 Fax:082-255-2251